

2019年10月20日(日)「どんぐりを探し、どんぐりと遊ぶ」

1. 日程

2019年10月20日(日)9:30~12:00

2. 開催場所

枚岡公園管理事務所前広場

枚岡公園ちびっこ広場・森の工作室

3. 参加者

14人(大人5人、幼児3人、スタッフ5人、枚岡公園管理事務所1人)

4. 経過

当日のキャンセルにより参加者が3名減となりましたが、集合の9時半前には受付を済ませた3家族が枚岡公園管理事務所前に広げたブルーシートに揃われました。



挨拶・スタッフ紹介のあと、絵本「どんぐりかいぎ」の読み聞かせのはじまり、はじまり。どんぐりを毎年たくさん実らせ森に落としても若木となるべきどんぐりまでも動物たちに食べつくされるなかでどんぐりの樹木たちが会議で得た子孫を残す方策とは？

3人の5歳の子供たちもしっかりと聞き入っていました。



次は鹿児島県に昔から伝わる遊び「なんこ」を模した「どんぐり何個？」によるアイスブレイクです。

手の中のどんぐりの数当てゲームで参加者同士やスタッフを相手になごやかに交流を図りました。



その次は枚岡公園内のちびっこ広場を散策しながらの「どんぐり探し」です。工作材料にするためクヌギの大木などの下にたくさん落ちているどんぐりを拾い集めました。アラカシのどんぐりはまだ青く枝先についたままで、葉っぱちぎりで「恐竜の背姿」模様を楽しみました。



「どんぐり探し」から戻り次は「測ってどんぐり」

ゲームです。150グラムの見本を参加者各自が手に乗せ感じ取った後、同じ重さと思われるどんぐりを目分量で皿につまみ出し、計量結果を競うものです。

1位となったお父さんは見本とわずか1グラム違いの好成績を収められました。



続く「どんぐりコロコロ」ゲームはブルーシート上に敷かれた布地に向けてコロコロタワーからお気に入りのどんぐり3個を投下し、ころがり長さを競いました。

路面の傾斜や布地のしわなど微妙なアンジュレーションと楕円形のどんぐりのころがりの意外さに盛り上がりました。



次に森の工作室に移動し「どんぐりで簡単工作」として、「どんぐり人形」「どんぐりやじろべえ」を作りました。

材料はどんぐりの他、木っ端台、枝木、竹串、動眼などで、作品見本を参考にドリルやグルーガン、キリなどの工具はスタッフの応援を受けながらも熱心に工作に取り組まれました。

各ゲームの表彰式では1位・2位・3位者には金・銀・銅色のどんぐりメダルが、敢闘

賞も全員に渡りました。

5. 参加されて方々のご感想

- ・大人も童心に戻ってどんぐり拾いやゲーム、工作をして楽しめた
- ・久しぶりに工作が体験出来て楽しかった
- ・自然に触れ合う中で子どもを遊んでもらって良かった
- ・去年は雨天のため森の工作室で行われたが、今回は天気に恵まれ外を歩けたので良かった
- ・どんぐりコロコロが楽しかった
- ・いろいろな企画があり楽しかった

